第百七十三號

NAMBEI SHIMPO

17 de Fevereiro de 1938

週刊南米

サンパウロ市ウロバンサレービ地番一八三　タツモ
發行所　南米新報社
廣告料　一年　二ミル
廣告料　一段　六ミル

清　東麒麟鳳
GOTO & CIA
Caixa 528-S.PAULO

言論

家庭教育の理想

△

前號本欄に於て『童心に培ふこの氣魄』と題し、我が同胞第二世の魂に培養すべき『和魂』の如何に尊く、子弟の教育上夢にも忽せに爲し能はざる事を強調したが、彼の外人のいたづら僧から喧嘩を吹きかけられ乍ら『我慢せえ俺達は日本人だぞ！』と子供ながら豪語した聖市郊外の健氣な同胞少年、或は父の病弱を嘆き之れに代つて從軍させて下さいと申し出で『御戰死なさいました將兵樣の仇を討つ覺悟』をした山口縣の雄々しい少年等、孰れも一寸の蟲にも五分の魂の持主として、これこそ本當の日本人の血を承けた第二世として、吾等の感激惜かざるところである。

△

在伯同胞の間には吾が兒の教育問題で惱んで居る人は決して少くない、隨つて第二世の教育問題が邦人社會の最も大きな關心事であり、子弟の爲めに設けた學校と先生及び教育方針の問題は、到る處に於て難問題中の難問題視されて居る、或る時は邦語教育が暗礁に乗り上げて動きが取れざる上に、學校經營が勢力爭ひの具に供せられ喧嘩口論に憂身をやつして居る所もあるが、親爺共が棺桶に片脚を突き込みつゝ屁理屈をならべて居るうちにも、子供の方はグン〳〵遠慮なく日に〳〵成長するので、父兄の善いことも惡い點も知らず識らず覺えて行く、結局子供の將來を心配して製造した筈の村の學校が、却つて子供の爲めに面白くない影響しか與へないと云ふ矛盾した珍現象を生ずる場合も尠くない。

△

勿論、學校は大切なものだ、大切なものだが學校學校と言つて、余りに學校教育のみに因はれ過ぎる結果、家庭に於ける教育がヨリ大切であることを、兎角忘れ勝ちになつて居る同胞社會は、前に述べた少年ながら日本男兒の爲めに氣を吐いて居る二つの例を果して何んと觀る？ 斯の如きは必ずや平素に於ける家庭の精神的感化――教育が大に與つて力有ることが窺はれるではないか、今更こゝに贅言を要するまでもなく、今日我々同胞が苦心して居る邦語教育は、之れを要するに日本精神――和魂を培養せんが爲めである。

（註、斯く論じ來る時思ひ出さる、は夙に吾等の主張を故意に曲解して同化の爲めに○○で有るとし○○○○○して居る非國民の徒から、又かと言つて此の言論を問題にして飜譯されるかも知れんが決して早合点してはいけない、即ち我々在伯同胞が止むに已まれぬ魂の叫びを聽き第二世に日本語を授くる所以は、畢竟、第二世日本人として名實共に日本魂を持つた立派な伯國市民を作ると同時に、オルデン、イ、プログレッソの伯國精神のひらめきに蹶くヨリ善良にしてヨリ正しい日本人の子孫を作らむが爲めに外ならないのである。）

而してその謂ゆる日本精神の培養とは、實に忠孝一本の精神と其の實踐に他ならぬ、即ち邦語小學校はこの基本的精神を授くる所である、特に吾人は現下の非常時局に際し日本人子弟教育上に如何に『和魂教育』の大切なるかを痛感するものである。

△

然るに、子弟の教育は單に學校教員のみの任と爲し更に自家々庭教育のどんなものが有りとせば、夫は眞に重大なるかを省みざるも怖るべき事で子供の將來を考へない人である、斯樣な無思慮の家庭では毎日子供を學校に通はせながら、學校で說く所と正反對の感化を與へ折角學校で一ヶ月もかゝつて温め上げたものも一日で冷して仕舞ふ、況んや母國とは生活の環境が違ひ一歩家庭外に出た周圍の條件は、子供の爲めに決して歡ぶべきものに非らず、早熟で極端な個人主義に墮し吾がまゝで精神の修養を厭ひ、物質萬能主義の思想に合流して『なりふり』や體裁のみに心目を奪はれ、果ては日本人の眞骨頭たる質實剛健の風無き謂ゆる『二世タイプ』と稱する青少年の如何に多きことよ、吾等は之れを路傍に見るさへ心自ら暗く『移民の末路』『日本人の低調化』『大和民族の退化』に言ひ知れぬ寂しさを覺え、同時に世界に誇るべき國體精神の體現普遍を以て、第二世へ不朽の至寶――生命として傳ふすべき吾等が責任の一層重大なるを感ぜざるを得ぬ。

△

天皇陛下万歲　陛下万歲

墨息與助

に代り聲のつゞく限り奉唱させて戴き候、去る○月○○日暴風雨をついて杭州飛行場を空襲し、逢に還らぬ荒鷲となつた海軍の坪井兵曹（二八）の兩親が出身地なる長崎縣南松浦郡有川町から海軍省人事局に寄せた天晴れ『軍國父母』の感激の手紙であるが、さすがに此の親にして此の兒ありの感を與へること深く、『今靜かに瞑想し、心に湧然と湧き上るものは、たゞ第二の與助を養育する事にて再び御奉公の日あらしめたき覺悟に御座候』の條に至つては、殊の外感慨深きものがあり、是れこそ家庭教育の極致である、如何なる日本人も人の兒の親としていつも斯の如き意氣、此の如き覺悟を以て吾が兒を教育したなら立派なものだ。

即ち、一旦緩急の場合直ちに君國の御爲めに、御奉公の出來る人物に育て上げ置く事は、日本人の親たる者の義務で各自不斷のこの心掛けこそ、斯かるは單に戰爭の爲めにのみ御役に立つからと云ふやうな意味のものでなく、一君萬民、忠孝は是れ我が國體の精華なれば、何時たりとも一命を投げ出して立派に御奉公が出來得る烈々たる精神の持主でなければ、將來何をさせても日本人としては無價値だからである。

△

蓋し『忠臣は孝子の門より出づ』と謂はれ、どんな人間でもこの精神を體得せるものならば一個の人間として、將又日本人の子孫として、世界の何處に投り出して置いても決して恥づかしくは無からう、所詮、吾等が高調せむとする第二世精神教育の理想は是處に生れ、各自の家庭は則ち斯の大理想を體顯し、その不動の信念を子々孫々に脈々として傳ふべき唯一の聖殿であり、最良の道場でなくてはならぬ。

海軍省人事局御中

△

右は第一回の江南空爆に故新田少佐の部下として杭州飛行場を空襲し、逢に還らぬ荒鷲となつた海軍の坪井兵曹（二八）の兩親が出身地なる長崎縣南松浦郡有川町から海軍省人事局に寄せた天晴れ『軍國父母』の感激の手紙であるが、さすがに此の親にして此の兒ありの感を與へること深く、『今靜かに瞑想し、心に湧然と湧き上るものは、たゞ第二の與助を養育する事にて再び御奉公の日あらしめたき覺悟に御座候』の條に至つては、殊の外感慨深きものがあり、是れこそ家庭教育の極致である、如何なる日本人も人の兒の親としていつも斯の如き意氣、此の如き覺悟を以て吾が兒を教育したなら立派なものだ。

即ち、一旦緩急の場合直ちに君國の御爲めに、御奉公の出來る人物に育て上げ置く事は、日本人の親たる者の義務で各自不斷のこの心掛けこそ、斯かるは單に戰爭の爲めにのみ御役に立つからと云ふやうな意味のものでなく、一君萬民、忠孝は是れ我が國體の精華なれば、何時たりとも一命を投げ出して立派に御奉公が出來得る烈々たる精神の持主でなければ、將來何をさせても日本人としては無價値だからである。

△

蓋し『忠臣は孝子の門より出づ』と謂はれ、どんな人間でもこの精神を體得せるものならば一個の人間として、將又日本人の子孫として、世界の何處に投り出して置いても決して恥づかしくは無からう、所詮、吾等が高調せむとする第二世精神教育の理想は是處に生れ、各自の家庭は則ち斯の大理想を體顯し、その不動の信念を子々孫々に脈々として傳ふべき唯一の聖殿であり、最良の道場でなくてはならぬ。

赤軍四十萬が待機中

國境の風雲急

石原少將の重大なる使命と滿洲國内の對露準備

【東京發】合同通信社特派員HO　タムソンは最近滿洲視察を終へて現地の情況について得た情報から關東軍と蘇聯極東軍の單獨衝突近しと斷定し左の如く述べてゐる

日ソ戰爭はいつ勃發するか豫想出來ぬが、いづれは共產主義とファッシズムが北滿の野を中心に大衝突することは必然と見られる。

日本は大連を動員中心地として、そこに大軍を集結し支那か北滿かどちらへでも兵を動かし得るやうに準備してゐる。

日本はソ聯本國政府が對日開戰しやうとは考へてゐないが、極東赤軍司令官ブリューヘルが、いつ何時モスコウを無視して對日軍事行動を開始するか分からぬので、これに對應すべき戰備をと、の へてゐる。しかし關東軍部内には對ソ積極的行動を主張する氣運が有力化しつゝあり、石原莞爾少將が東京（參謀本部）から滿洲國へこつそり引ッ越したことも大いに意味ある。石原少將が最近本國へ復命のため歸國する時自分は新京から奉天まで同車したが少將の復命如何で日ソ關係に重大變化をもたらすであらう。

石原少將と植田司令官は對ソ積極政策を主張してゐる模樣で最近滿洲國が寒帶の自動車に用ふる凍結豫防劑を九万ガロン購入したと、滿洲中央銀行が二百万ポンドの對獨借款をしたこと、伊國製飛行機が購入されたこと滿洲重工業會社が新設されたこと（日產の滿洲移轉）など對ソ戰備のスピードアップを思はせるものが多い

ブリューヘルの赤軍は昨夏十二ケ師を增員して既に四十万の兵力を有するものと見られ彼が最近司令部をハバロフスクよりチタに移したこと、モスコウから特派された使者二名を追ひ歸したことなどの事實からして彼が中央の許可を待たず攻擊を開始する場合油斷ならぬといふのが關東軍當局の意向と見られる

關東軍は北支事變當初天津駐屯軍が餘りに遠巡し過ぎてかへつて事態を重大化してしまつたのに少からず不滿を有するものゝ如く、ソ滿國境に事あらんか直に全軍を動かしてブリューヘル軍を叩き伏せる覺悟であることは想像に難くない。

我軍甘肅省へ進出

軍需輸送を遮斷す

【上海發】蘇聯政府はその國內情勢及び對外關係からして目下のところ日本と事を起す意志はないと見られてゐるが、蘇聯庇護の下に獨立してゐる外蒙古人民共和政府は最近支那要人の密談の結果國民政府の主權の下に復歸を斷行し、その外蒙赤軍を以て抗日支那軍に參加せんとの動行を示しつゝあり、その成行きを注目されてゐる折柄漢口支那軍當局は、最近外蒙古をも交戰地帶として宣言し、日本軍が外蒙と支那本土との連絡遮斷のためスイ遠省より更に西進して甘肅省を攻略せんとの眞れを抱くに至つた。支那第八路軍（舊共產軍）參謀長鄧承平は日本軍が目下北支に於て兩路に分かれて甘肅省へ進軍しつゝ、ありと警告を發したと傳へられる外蒙古は一九百三六年三月締結された蘇蒙相互援助協約によつて外國の侵略ある場合相互に武力援助を與へることを議定しており、たとへこの協約が支那の否認するところであつたとしても、ひとたび外蒙が日支戰に介入すれば、日本軍の一層重大なるを感ぜざるを得ぬ。

海軍の强化を急ぎつゝ

更に空軍擴張の蘇聯

對日絕對優勢の自信無し

【新京發】ソヴキエット國民委員長モロトヴは最高評議員會の席上に於て日本に依つて火蓋を切られた資本主義國家の海軍競爭に應じロシアも强力なる海軍を建設すると發表した。即ちモロトヴは『今や諸資本階級國家は海軍制限を協定せず建艦競爭に及んでゐる。

特に日本が海軍條約に參加せず、イタリーが地中海の制覇を叫びつゝあることは我等の留意を要する點であり、ドイツは海軍條約に參加してゐるもの、その條約參加が何を意味するかを我等は充分に承知してゐる』と發表した。今回の評議員會はソヴキエットの憲法改正を目的に召集されたもので議題の重なるものは（一）新共和國、州制度の改正（二）海軍及び機械工業の人民委令長（大臣）の任命（三）發類買附委員長の特設（四）軍事的に必要の最高評議委員會をして特殊區域に權利の賦與（五）憲法にソヴキエット銀行委員制度を明記し最高評議委員會をして銀行委員たらしむ、との六條である。

【ハルピン發】國民政府立法委員長孫科が近くモスカウへ乘り込むのを機會にソ支關係惹ゐては日ソ關係が如何なる新展開を見せるか世界注目の的となつてゐるが、アバス通信社によればモスカウの消息通方面ではソ聯政府は目下のところ極東に於て日本に對し絕對優勢の自信なく從つて日本と事を起す意志はないと觀てゐる。その一つの理由としてソヴキエットは陸上の運送困難のため燃料をアメリカから仰ぎ昨年は二千七百万ルーブルの石油を海路アメリカから輸入したが日本の海軍力を以てすればこれ等の輸入を容易に阻止し得ることが擧げられてゐる。ソヴキエットはこの危險を避けるため鐵道の充實に大馬力をかけて居りバイカル、黑龍江鐵道は既に完成に近づいたが、更らにシベリヤ鐵道南北兩側に二つの新鐵道建設を考慮してゐると噂されてゐる。而してソ聯政府は海軍の擴充强化を圖るため舊臘國防人民委員會から獨立した海軍人民委員部を創設し國防人民委員部スミルノフ次長を初代海軍人民委員に任命したが、アバス通信モスカウ支局の報道によればスミルノフ委員は就任と共に直ちに赤色海軍建設に着手し各種艦艇の建造のみならず海軍工廠ドック、修理所の建設を急いでゐると。更らに同支局の報に依ればソヴキエットは國防人民委員部から獨立した空軍人民委員部を近く創設する方針で初代委員には現國防人民委員次長シャデンコ將軍を起用し赤色空軍の整備强化に邁進すると言はれてゐる

巨艦時代來る

競爭は白熱化

【東京發】イタリーの主力艦建造發表に明かにアメリカ建艦計畫に刺戟されたものと見られ、主力艦の建艦競爭は今や白熱化せんとしつゝあるが海軍專門家の調査に依る目下建造中若くは計畫濟みで今年より建造に着手せんとするものは左の如し

	建造中	計畫濟み
アメリカ	二	三若くは四
イギリス	五	三（？）
日本	三（？）	一（？）
フランス	三	？
イタリー	二	二
ドイツ	五	？
合計	二〇	九或は一〇

ビクともせぬ我海軍

米國建艦當然

【東京發】英佛伊の大建艦計畫發表について、ロ大統領も議會にたいする特別敎書においてピンソン、トランメル計畫を修正し條約量超過二割の彩大なる海軍大擴張を支持する意向いよ〳〵明確となつたが帝國海軍としてはこれ等列國の大建艦競爭を極めて重大視しつゝも我不動威、不侵略の鐵則を確守し、護るに易く攻むるに難きその均勢艦隊の整備に專念する方針を堅持する模樣である。即ち米國大統領敎書の內容をなす條約量二割超過の新海軍計畫にたいしてもこれをロンドン海軍會議の決裂以來既に豫期されたる一定方向の表現とのみ見て何ん等意に介せず、英米が如何に彩大なる建艦計畫を示さうとしても米國戰艦能力の現狀をもつてしてはその瞬間々々における新艦艇の就航度合は從來のビンソン、トランメル案のピンソン、トランメル案の遂行と何等異なるところなく、只長年度にわたる新たなる建艦競爭のスタートが切られるものとしてこれを認め我不動の補充計畫の遂行を急ぐと、もに日支戰時事態の過程裡において艦艇の猛訓練を斷行し無敵海軍に對する國民不斷の信賴を確保しつゝ、西太平洋制壓の無言の威望を堅持するのみであるとしてゐる。

怪しい志願の赤い飛行士二百

【北京發】支那側の報道によるとソヴキエット飛行士二百余名は最近廣東に到着し既に支那義勇軍の徽章をつけて出動待機中であると傳へられてゐる。又彼等はソヴキエット政府より派遣されたものでなく自ら志願して來たものだと自稱しており、たとへこの協約が支那の否認するところであつたとしても、ひとたび外蒙が日支戰に介入すれば、日本軍の一層重大なるを感ぜざるを得ぬ。

孫文の三民主義は必らず支那を救ふものと確信するとしきりに支那側の長期抗戰熱を煽つてゐると。

逢會するの眞れ、ソ聯が外蒙軍の抗日參加に『どれだけの積極的意志を有するかは注目されてゐる。

戒

嚴令を布告し得る權利の賦與（五）憲法にソヴキエット銀行委員制度を明記し最高評議委員會をして銀行委員たらしむ、との六條である。

【ハルピン發】國民政府立法委員長孫科が近くモスカウへ乘り込むのを機會にソ支關係惹ゐては日ソ關係が如何なる新展開を見せるか世界注目の的となつてゐるが、アバス通信社によればモスカウの消息通方面ではソ聯政府は目下のところ極東に於て日本に對し絕對優勢の自信なく從つて日本と事を起す意志はないと觀てゐる。その一つの理由としてソヴキエットは陸上の運送困難のため燃料をアメリカから仰ぎ昨年は二千七百万ルーブルの石油を海路アメリカから輸入したが日本の海軍力を以てすればこれ等の輸入を容易に阻止し得ることが擧げられてゐる。ソヴキエットはこの危險を避けるため鐵道の充實に大馬力をかけて居りバイカル、黑龍江鐵道は既に完成に近づいたが、更らにシベリヤ鐵道南北兩側に二つの新鐵道建設を考慮してゐると噂されてゐる。而してソ聯政府は海軍の擴充强化を圖るため舊臘國防人民委員會から獨立した海軍人民委員部を創設し國防人民委員部スミルノフ次長を初代海軍人民委員に任命したが、アバス通信モスカウ支局の報道によればスミルノフ委員は就任と共に直ちに赤色海軍建設に着手し各種艦艇の建造のみならず海軍工廠ドック、修理所の建設を急いでゐると。更らに同支局の報に依ればソヴキエットは國防人民委員部から獨立した空軍人民委員部を近く創設する方針で初代委員には現國防人民委員次長シャデンコ將軍を起用し赤色空軍の整備强化に邁進すると言はれてゐる

巨時代來る

競爭は白熱化

【東京發】イタリーの主力艦建造發表に明かにアメリカ建艦計畫に刺戟されたものと見られ、主力艦の建艦競爭は今や白熱化せんとしつゝあるが海軍專門家の調査に依る目下建造中若くは計畫濟みで今年より建造に着手せんとするものは左の如し

	建造中	計畫濟み
アメリカ	二	三若くは四
イギリス	五	三（？）
日本	三（？）	一（？）
フランス	三	？
イタリー	二	二
ドイツ	五	？
合計	二〇	九或は一〇

ビクともせぬ我海軍

米國建艦當然

【東京發】英佛伊の大建艦計畫發表について、ロ大統領も議會にたいする特別敎書においてピンソン、トランメル計畫を修正し條約量超過二割の彩大なる海軍大擴張を支持する意向いよ〳〵明確となつたが帝國海軍としてはこれ等列國の大建艦競爭を極めて重大視しつゝも我不動威、不侵略の鐵則を確守し、護るに易く攻むるに難きその均勢艦隊の整備に專念する方針を堅持する模樣である。即ち米國大統領敎書の內容をなす條約量二割超過の新海軍計畫にたいしてもこれをロンドン海軍會議の決裂以來既に豫期されたる一定方向の表現とのみ見て何ん等意に介せず、英米が如何に彩大なる建艦計畫を示さうとしても米國戰艦能力の現狀をもつてしてはその瞬間々々における新艦艇の就航度合は從來のビンソン、トランメル案のピンソン、トランメル案の遂行と何等異なるところなく、只長年度にわたる新たなる建艦競爭のスタートが切られるものとしてこれを認め我不動の補充計畫の遂行を急ぐと、もに日支戰時事態の過程裡において艦艇の猛訓練を斷行し無敵海軍に對する國民不斷の信賴を確保しつゝ、西太平洋制壓の無言の威望を堅持するのみであるとしてゐる。

亞利比西頭初の正大

出兵の思出――（下）

二子石官太郎

▽……△

今や日本軍武勇なほまれは天下周知の事實である、この雜局を圓滿に收拾するには、偏に日本軍の力による外他に選むべき道がない是非共日本軍の奮起を望む

併し、そこが日本軍武勇の名のおかげで、この問題も都合よく切りぬける事ができました、即ち露軍には先づ鐵道線路兩側四里以外に撤退を命じました、チ軍には團隊の集團下車は一切罷りならぬと之を禁止しました、鐵道輸送規則の嚴守を厳命しました、所要のもの、下車は無膠の事としました、萬一、日本軍の守備區域內に於て、干戈に訴へしものあらば共同れの國軍たるを問はず、どいつこいつの容捨はない日本軍が斷乎として御相手申すと約明致しました。

▽……△

此の聲明に關しまして露軍が唯々として聽從しましたが、さすが今まで横暴且つ半狂乱の限りをつくして東進し來ました所のフランスの指揮者ジャナン中將始め、チ軍の態度も全く一變しネコの如く靜かになりまして、東進を續行致しました（當時は歸心矢の如きジャナン及日本軍共に日本軍が輸送を妨げて居ると邪推したらしい）漸くこのチ軍輸送は三月中旬に終りました

▽……△

日本軍は漸く、チ軍の輸送完了するや否や再びこの雜鬧にぶつかりました、その結果は好むと好まざるとに拘らず必然なる、過激派軍との戰鬪でありました

さすがは、戰略に長けました鈴木中將の作戰は見事にその手腕を發揮せられました（各個擊破の摸範的）連戰連勝の好結果を收めました、それから間もなく、六月頃に相成ります頃地引上げの命令に接しました戰に勝ちながら、むざ〳〵と憎むべき過激派と妥協して、撤退するところの日本軍の有樣は一面から申せば中々危險至極でありました又其心中は恰も敗軍の樣な感じが致しました。鐵道從業員は某國のキリスト敎青年團の買收により、日本に相當の敵意を有して居りましたので、如何なる鐵道輸送の妨碍を受くるやらも計られぬと云ふ懸念がありました爲に、所謂三十分間を間する鐵道の集團運行を斷行し堂々と知多を引き上げました其時の情況をつく〳〵と追懷する時に肝快と申すよりも寧ろ、悲壯極る蹶志と云ふ感じが犇々と胸中を去來致します。彼聖公加藤清正の退却も斯くやあらでは、如此出兵の犧牲は無用の犬死なり、と放言するが如きに至りては言語道斷と申す外無く、出征將士の志氣に影響する事が多大であり事は爭はれない事實であります。當時日本國內は政爭、激甚の折柄でありましたが今後只大に政治家の猛省を要する事と思ひます。

（第四面へつづく）

CASA TOZAN LTDA.
COMMISSARIOS
Phone : 2105 e 2106 - Endereço Teleg. "TOZAN"
Praca Maua, 25 - Caixa Postal, 911
SANTOS

珈琲コミッサリオ
カーザ東山

東山銀行部
伯貨定期預金
一ケ年六歩

サンパウロ事務所
ルア・フロレンシオ・デ・アブレウ七四ーA
郵函五二八　サンパウロ
電話　二一一六八五番
二一二九八一番

リンス事務所
アベニーダ　ボルンタリオ
ロザリーノ　シルバ一四七
郵函　一一一番
電話　一四七

Banco Especie de Yokohama, Ltd.
The Yokohama Specie Bank, Ltd
Rua da Candelaria No, 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro

切り取つて手紙の表にはられたし

◆伯貨預金
定期預金六ケ月以上利率當分年三分五厘の割であります
外に當座預金特別當座預金等御便宜御取扱ひ申上げます

◆日本貨預金

◆鄉里送金
新爲替管理令により內地向送金は一口四百ミル迄許可さる、事となりました、但し送金許可穫得には多少の遲延は免かれません
尙新令により特別稅として送金額の三分（3％）を「ブラジル銀行へ納入せねばなりませんから送金額以外に三分（3％）の金額を加へ御送金下さい、特別稅三分（3％）御送金なき時は御送金金額中より差引き殘額內地向送金申上げる事と致します

横濱正金銀行
リオ・デ・ジャネイロ支店

時評

戰後と外交

△　是れまでの例に徴すると日本の外交は掛引に弱く正直に過ぎ（バカ正直？）外人に付け込まれ、や、もすれば彼等の術中に陥り易き傾向があつた、謂ゆる軟弱外交のそしりが起る所以は舊時國防が未だ充實せず、經濟が缺け、殖産工業の發達せざりし時代に在りては勢止むを得ざるものがあつた、彼の日清戰後露佛獨三國干渉の下に、折角多大の犧牲を拂ひ占領せる遼東半島を涙を呑んで還附せし等はその實例の一である。

△　然るに、今や國力は伸張し旭日昇天の勢を以て躍進の途上にある日本は、國防經濟、工藝百般の事物が歐米を凌駕して居る場合である、もはや彼等に讓降すべき何等の理由はない、寧ろ往時多年抑壓を受けた報復手段をも講じ得る時節が到來したと謂ふことが出來る凡そ天下の事は理論よりも勢である、勢の赴く所は無理押外交の通過すべき時期の如き無理押を斷行して猶平然自若、然も何國もこぞ指をくはへて傍觀するのみである、今や我が日本の實力を以てせば、蓋し世界を闊歩横行して憚る處は無いであらう。

△　因て今後我國の外交は舊來の退嬰的軟弱外交から足を洗ひ、決然強硬進取の外交政策に乘替へ、勾配を急にし馬力を増加し國力伸張の方針を以て國是としなくてはならぬ。

去月廿七日衆議院豫算總會に於て政友會の砂田代議士が外交質問を發して、『極東には世界の軍備に大切なる重要資源が横つてゐる、これ等は日滿支經濟ブロックの手で抑へねばならぬ。この重大なる際に外資誘入を歓迎するとか、在支權益を尊重するとか言明するのは無用の言辭ではないか、帝國政府は我國の必要については、もつと積極的大膽に聲明すべきである。』と喝破したが、之れらも前述の如き舊來の歐米追隨軟弱外交の惰性の然らしめた『余計なお世辭』で、砂田代議士の言に吾人は大に賛意を表せんとするものである、同時にソンジヨソコラの家中辨慶諸君に對して其儘斯の言を贈りたい。

△　驕つて今次の事變を觀るに排日感情の積極化し、自制する能はざる處に出發せるもの、永年鬱積せし感情は一片の外交的辭令の下に轉換せしむること容易ならず、且つ彼等の思想心理は眞に國を愛する觀念なく、況んや東洋永遠の平和大策等は眼中に無いのである、乃ち排日感情を一掃し日本の方針に屈服せしむるには兵力を以て壓迫し、否應なしに追隨せしむるの外はないのであるが、この戰後の跡始末に對しては彼をして損害賠償、戰死傷軍人に對する慰藉の費用、在留民の損失辨償等の外將來日本の目的に徇迄服從せしめ、且つ是等協定の方法に付ても從來の條約方法を改め、徹頭徹尾協定を完全に實しむべく責任回避の出來るやう保証物件に就て考慮する必要がある。

△　若し夫れ萬一にも戰後の處置を誤るときは何時迄も紛擾の絶間なく、其結果野心の第三國をして乘ぜしめ國威國權の宣揚を或は停止するに立到り、忠勇なる皇軍將兵報國の犧牲も或は犬死と化し去り、此の結果皇軍の志氣に及ぼす影響大なるものがあらう、斯る拙弱有力の方針に出で野心國の外交に陷るときは東亞永遠の大策は挫折し再び挽回の途なきに至らんも未だ知るべからず是非共此際强硬の外交に出で野心國の節介を退け聯盟側の不當干渉を一蹴し所信の正義と豫定の目的を貫徹し東洋平和の本道に邁進すべきである

白中の切り取り强盜
英佛の侵略史を見て
今更日本だけを責めるなと
解つたエキザミナ紙の所説

【ワシントン發】英國や佛國が支那領土を「せしめた」事をそれは條約で支那から獲得したので日本の如く侵略をしたのではないと英佛を辯護する者が居るが此種の人間は抑々歴史を知らざるも甚だしい

英　佛が先づ軍隊を派して支那を脅しつけ其上で絶對絶命遂に支那が英佛の要求を容れるに至つた事實を無視してはならない英領香港を支那から英國が奪取したのだが今から百二年前だが大體此事件は英國が支那へ、阿片公賣を强請しそれが容れられなかつたことから戰爭が開始され間もなく支那が敗けて其結果ホンコンを英國が取つたのである

其後今から八十年前に英佛兩國が廣東を一時占領し兩國軍艦が天津や北京をも占領した。事此所に至つては最早仕方がないので其際も支那が再び公然と英佛へ阿片賣買權を容認した譯だ

さ　らにそれから二ケ年經て英佛兩國が天津と北京とを一時占領し英國の如きは北京の豪莊な官殿を燒き拂つたぞうな不都合をした。此時も英佛は支那の領土を割いて取つて居る

其當時日本は言はゞ半睨してゐたと言ふ有樣だつたのだが其日本が其後西洋人が既にやつた事を其儘眞似して支那領土を部分的に「なら」てゐる今日、英佛が支那を「なめ」たではないか大体一國の發展の歴史は其の半面に他國の土地奪取がつき物である。世界到る所の强國の歴史が悉く是を語つてゐる。我米國の如きも他人の土地を取つて平氣で居る例が余りにも多々ではないか、然るに日本が『發展』のため支那人の領土を取る事のみを狂氣じみて、仰々しく宣傳する必要はないではないか、と

他　國の領土を片ツ端から「なめ」てゐる今日、英佛がさも驚いたと言つた風で「日本のやり口は實に世界平和破壞も甚だしい」など、今更、吠えさけぶのはチヤンチヤラおかしいぢやないか何も驚く事はない筈だ。英國は世界到る所で「此手で」

英領香港では
緊急狀態

【香港發】英領ホンコン政廳は日本軍の南支攻略に事態逼迫した今日廣東からなだれ込む支那避難民の秩序維持のため『緊急狀態』を宣し全區域を事實上の戒嚴令下において

一、浮浪者は逮捕して領外へ驅逐すべし

一、ラヂオ及新聞の檢閲實施

一、市民の財産も必要なる場合賠償を以て没收することあるべし

一、警察は令狀なくして家宅捜査の權限を有す

今も猶盛んに
軍需品供給
英佛露の三國

【香港發】雲南省昆明よりの來電に依れば現在國外より支那への武器輸入は蘇聯より新疆省及甘肅省蘭州經由の物も、佛領印度支那より昆明經由の物及香港より直接輸入される物と三經路があるが、國民政府はこれ以外更に英領ビルマ經由武器輸入を爲す事となり、先般來ビルマ雲南間の道路修築を畫夜兼行で行ひつゝある。同道路はビルマ首都ラングンより發するビルマ鐵道の終點ミツキナより雲南省大理經由昆明に至るもので、最近殆んど工事完成僅かに大理、ミツキナ間の橋梁の完成を待つのみとなつてゐる。同道路完成の曉は歐洲よりの武器輸入は香港經由に比し所要日數三日を短縮し得るので國府當局は日本軍の廣九鐵路遮斷も恐るに足らずと豪語して居る。

全線約六千哩の中
二七五〇哩を占領

【上海特報】全支に現存する國有鐵道の總延長は約六千哩であるがその内二千七百五十哩は既に日本軍の占領する處となり、今だに支那軍の手中にある鐵道のうち軍需輸送用に重要な役割を演じてゐるのは廣東漢口間のエツ漢鐵道あるのみ今一つ中支を横斷する龍海線はその終點海州が日本海軍の封鎖により入口をふさがれて何ら外國からの輸入に用をなさなくなつてゐる而も日本軍は、漸次此龍海鐵道に接近しつ、あり更に、南支作戰を開始すればエツ漢線も全く無益と化して了うのである、しかも支那側の奥地を通じての對外取引きが道路の不備や空襲の危險より益々困難となるに反し、日本軍は占領した鐵道を利用して奥地作戰に役立たせるから支那側の抗戰は益々困窮して來るものとみられる

南京空爆の
印象……(5)
——支那事變と我海軍——

海軍中佐　梅崎卯之助

▽……△

たゞこの時にウスン沖に居りました軍艦と、それから領事館の横に居りました第三艦隊の旗艦の出雲、これが各々一臺づゝ有つて居りました。この水上飛行機は目の前で敵の飛行機が盛んに活潑にドン／＼爆彈を落して居りましたので、非常に憤慨致しまして、この鈍重な飛行機を以て敢然と上空に飛び上つて、敵の優秀なムルチン型の重爆撃機と、ノースロツプ型の爆撃機を一臺宛射落した。これは未だかつて例の無い、世界空中戰史上珍しいことをやつたのであります。さういつたやうなことで實に十四日は私ども、東京に居り乍らしても、何とも言へない切齒扼腕をしたものであります。

ところがその時に上海あたりの人はどういふ風に考へて居つたかといふと、海軍といふものは何をしてゐるのか、海軍は口を利けば上海は現地保護をするといふことを度々約束してゐる然るに現地保護どころか、敵の飛行機が爆彈をどん／＼頭の上に落すのに、海軍は何にもやらない、海軍なんか何にもならない。海軍大臣は辭職しろといふやうな投書まで來た。それは勿論出先の人が憤慨するのも無理もないと思ひますが事情は今申しますやうに實に已むを得なかつたのであります。

▽……△

ところが十四日の午後になりますと、天氣も少し好くなりました。南の方は少し好くなつたといふので、南の方の渡洋空襲部隊に發進命令が出て居ります。大體その日は杭州、廣德、この二つの飛行場は非常に立派な飛行場であり、支那の方では其處に優秀な飛行機を澤山集めてゐるといふ情報がありましたので十四日の午後二時發進命令が出まして、渡洋空襲隊はその兩飛行場を空爆するために出發したのであります

そこで私どもは五時か六時頃には何とか先方から情報が來るだらうと思つて待つて居りますと、果して六時頃に杭州の飛行場の無線電信が、盛んに火花を散らしてパチ／＼やつてゐる、然もそれがSOSといふ悲鳴を擧げてゐる。

▽……△

これは我が航空部隊が行つたんだなといふので、初めて胸を撫でおろしたのであります。その時は杭州と廣德を非常に勇敢に爆撃して居りますが、引續きまして翌十五日からは相當ひどい荒天を冒しまして、渡洋空襲部隊も、艦隊の航空戰隊も、各艦の有つて居ります水上飛行機も、擧つて上海方面或はその周圍の爆撃をどん／＼始めたのであります。

▽……△

以來殆んど連日連夜休むことなしに、非常な勢を以て上海の陸上戰闘の陣地に對する爆撃は勿論、その周圍のありとあらゆる飛行場を爆撃したのであります。今日に至りますまで一日として休み無しに空爆を續けてゐるのであります。毎日々々この成績はどん／＼分つて參りますが、敵に與へた損害はだん／＼殖えますので、十月九日締切りで以て、敵の飛行機を空中で撃墜しましたのが、百八十一臺、それから飛行場にあります地上のものを上から爆破したものが百四十三臺。これはみな不確實なものは入つて居りませぬ、確かなものだけ入れて合計三百二十四臺であります。

格納庫を爆破しましたのが七十五棟。この格納庫の中には恐らく多少飛行機がこの中に入つて居りませぬ、殆んどが支那の有効に使へる飛行機を處分した恰好になつてゐますが、私の方で帳面に載つてゐます支那の飛行機は中の十八隻はもう處分濟みであります、あとは殆んど大したものは殘つてゐませぬ、そういふもの、ほか、あらゆる兵器工廠とか、それから軍事に關係します官衙、鉄橋、飛行場といふやうなものは、殆んどやつつけてゐます特に上海に參りまする鉄道の鉄橋といふ鉄橋は大體やつつけましたから、現在では鉄道は殆んど通じてゐないやうであります、主に荷物の運搬はトラックでやつてゐるやうであります、然し乍らそのトラックの通る橋もだん／＼に手を伸ばして片附けて居ります。

ざつと九百台といふ風に推定して居ります、その中の大一臺、それから飛行場にあります地上のものを上から爆破したものが百四十三臺。これはみな不確實なものは入つて居りませぬ、確かなものだけ入れて合計三百二十四臺であります。

格納庫を爆破しましたのが七十五棟。この格納庫の中には恐らく多少飛行機がこの中に入つて居りませぬ、殆んどが支那の有効に使へる飛行機を處分した恰好になつてゐますが、私の方で帳面に載つてゐます支那の飛行機は中の十八隻はもう處分濟みであります、あとは殆んど大したものは殘つてゐませぬ、そういふもの、ほか、あらゆる兵器工廠とか、それから軍事に關係します官衙、鉄橋、飛行場といふやうなものは、殆んどやつつけてゐます特に上海に參りまする鉄道の鉄橋といふ鉄橋は大體やつつけましたから、現在では鉄道は殆んど通じてゐないやうであります、主に荷物の運搬はトラックでやつてゐるやうであります、然し乍らそのトラックの通る橋もだん／＼に手を伸ばして片附けて居ります。

益々親近する
日伊間
新生通商關係

【ローマ發】日伊通商協定は一昨年十二月成立した基本協定具体化の一條として昨年二月以來當初の駐伊大使杉村陽太郎博士と伊國外務省ヂアニニ通商局長との間に交渉を開始し、割當數字の問題に關し

幾
多の曲折を經た後

ムツソリニ首相との話合ひ等もあつて、昨年七月漸く基本的意見の一致を見たので、杉村大使の赴任に際しチアノ外相の希望もあり、一應假調印を了してあつたが然るにその後日本側に於いて技術的再考の余地ありとなし、堀田新任駐伊大使はこれが全面的解決を企圖し遂に今日に至つてゐる、その後、政治的協定は杉村、ムツソリニ間の意見を基礎として實現の運びとなつたが、通商問題は未だ數字の問題にからんで最後的解決に達してゐない

本　問題は防共協定成立の時分に直ちに解決すべしと思はれたにも拘はらず現在の實情では最近の解決も困難と見られてゐる、然るにその後本通商問題とは別個に滿洲國承認を機とし尚ほ日、伊兩國の實際上の貿易關係の緊密化に伴ひ獨立した通商問題が起つて來た、日銀ロンドン代表者たる柳田誠二郎氏が近くローマに出張するのは即ちこの新たなる問題に關するものであつて、單に日、伊兩國のみならず滿洲國もこの關係のうちに登場して來るに至つた、而してこの新たなる通商關係は

第　一回の通商問題と異なり單に事務的な手續きに拘泥し得ざる事情もあるので、國家的見地からこれを解決する方針と見られ本年に入つてから新らたなる交渉が開始されるものと見られてゐる、こゝに問題となるのは日、伊基本協定に伴ふ通商協定が今後この新らたなる事情から生れた新通商問題の中に包含されるか否やであつて、この点については日本外務當局の出樣如何が注目される、いづれにしても日、伊基本協定に伴ふ通商協定が技術問題にひつかゝつて

最　後的結論に到達せざる間に、日、伊間及び日、滿、伊三國間の新情勢は國策的に新らたなる通商關係を設定することを必要とするに至つた譯けである。

戰後の復職問題

【東京發】戰後の復職問題は新設厚生省に課せられた就後對策中の大問題として臨時軍事援護部に於て種々研究中であるが特に健康なる除隊兵の復職、就職問題は多數人員が一時に産業界に復歸還元しやうといふだけに援護部では陸海軍當局とも愼重協議の結果今度其對策として入營者職業保障法を改正し應召出征將兵をして後顧の憂ひなからしむると同時に復職に基く職業戰線の混亂を防止する事となつた此改正は復職再雇傭斗りでなく除隊兵就職に際しても法規を以て優先權を與へる

滿洲國の貿易高

【東京發】滿洲國經濟部發表、昨年中の滿洲國對外貿易は合計十五億、千九百万圓入超は二億四千三百万圓に達し著敷き躍進振りを示した、即ち輸出入別は左の如し。

輸出	六三八、一〇九	千圓
輸入	八八一、一九〇	
合計	一五一九、三八〇	
入超	二四三、〇〇〇	

熱海のトンネル

【靜岡發】雖工事を續けてゐた熱海トンネルは去月六日基礎工事たる隧道開鑿を完成、直にレール敷設工事を開始した

娘子軍百万養成

【上海發】民心把握に腐心の國民政府は今回娘子軍訓練を大掛りに始め將來百万の娘子軍を養成すると稱してゐるが既に二万の婦女子が湖南省の洞庭湖畔で軍事訓練を受けて居り、其多くは廣西湖南、北出身の女學生及びインテリ女性で、國民政府の宣傳に依つて利いた各地の婦女子は我も我もと洞庭訓練所に押しかけてゐると云ふ。服裝は男女共同じだが訓練は主として特務、民衆救護の三種で數週間後には各戰線に配置され偵察、斥候、民衆との連絡看護等に當る筈で共産軍の娘子軍に劣らぬ働きを見せると豪語してゐる。尚は共産軍中には兆齡女史など數名の左翼女流作家が教官として活躍してゐる。

上海諸工場の
被害數

【上海發】上海共同租界内東部地區の各種工場の戰禍に依る被害狀況は五日發表されたが、工部局の調査によれば完全に灰燼に歸した工場數は小規模のもの九百五工場に達し事變前に於けるその使用職工數は三万一千人である。

この他支那人所有の大小工場約一千は大整理を加へざれば到底作業不可能なるまでに破壞され大工場の機械類は殆んど使用に堪へないものが大多數を占めてゐる

これに反し外人經營の工場は邦人經營の瑞穗洋行所有に係る油及び澱粉工場他一工場の灰燼に歸した他は孰れも比較的被害程度輕微で支那人職工の復歸が許可されれば直ちに作業を再開し得る狀態にある。

長期戰何のその
金は幾らでも有る

【東京發】長期抗戰OK國民の懐にはまだこんな余裕があるとばかり、此の一年間に郵便貯金は三億五千万余の激増を見せ、現在で實に三十七億四百六十二万二百九圓に達し、昭和三年以來の記錄を示した、しかも預入れ人員は郵便貯金制度創設以來の多數を示して五千二百九十九万二千六百二十三人に上り、まだ增加の傾向を示してゐる、これは軍需工業の活況と農産物の高値によるものと見られる

憲法修正案否決
宣戰布告に關して

【華府特報】『外敵侵略の場合を除き宣戰布告の權限を議會より剝奪してこれを人民投票に問ふべし』となし問題のルドロウ憲法修正案はローズベルト大統領の反對意見が勝を占て日本下院で二〇九對一八八の票決で握り潰しとなつた。大統領の反對意見は國民の總意を代表する議員があるのに緊急を要する國家の一大事を國民投票に委ねるのは實際上實行不可能であるといふにある。

東洋から足を洗へと
米國上院で叫ぶ
シナ貿易を南米へ變更せよ

【ワシントン發】北ダコタ州選出米國上院議員レイノルド氏が米國上院で試みた支那事變に關係ある演說は近頃世の注意を惹てゐるが、その大要左の如きものである。

演說要旨　今や世界は戰爭の渦巻きで充滿されてゐる。歐洲の政情も東洋の政情も悉くこの戰禍の坩堝と言つても差し支ないほど混亂狀態にある。この渦中に超然たり得る國は恐らく米國だけであらう。只此處に一つ注意しなければならぬことは將來米國が戰爭に引つ込まれる憂ひがあるとすればそれは歐洲より東洋方面の方がより多くの可能性を持つている。米國が今後永久に戰爭から足を洗はんとするにはこの危險區域から足を洗ふことである。それをするには東洋から米國軍隊を一切引き揚げ、それと同時に東洋における米國の商業貿易を中止してこれを南米方面へ轉向せしむることである。何も別にこの危險を冒してまでも貿易を續ける必要はない。余は平和を好み米國を戰禍から解放させたいがためには米國が完全に東洋から足を洗ふことが最も聰明であることを信ずる者だ。

在支米人
一人に一人の兵隊

【ワシントン發】ハル國務長官は去る五日上院を通過したスタイワー決議案に基きガ！ナー議長に書翰を以て米國在支軍隊の兵力及其使命につき左の如く述べた

我國の在支軍隊は北京上海天津駐屯陸海軍兵士三三九七名、東洋艦隊兵力一千八百名で、支那在留國民は現在約六千名、在支權益は約一億三千二百万弗である。我國が他國に兵力を維持することはその國にある我が國民の多寡や對該國貿易の多少によつて左右されるのでなく『國際間に於て秩序ある行動が維持されんがため』のより根本的なる理由によるものである。米國の在支軍隊は在留民の保護を第一任務とするもので何ら侵略的任務を有しない。

來年から實施
青年學校義務制

【東京發】閣議に木戸文相より説明して決定を見た青年學校義務制案の要綱は次の如し、〔一〕男子青年に對し青年學校の教育を義務制とする〔二〕教授及び訓練機關は普通科二年本科五年（但し狀況により四年とすることあり）〔三〕私立青年學校を認める……〔四〕地方長官の認可を受けたる時は學校以外の施設に於て青年學校の課程を習ひ得る事〔五〕貧困のため習得困難なる生徒の入學を奬勵するため相當施設を講ずること〔六〕昭和十三年度を準備期間とし十四年より實施すること、七女子青年に對する青年學校教育實施に就ては今後研究すること。

日支事變から
自殺減少

【東京發】日本の名物『自殺』が日支事變の影響を受けて驚異的に減少し昭和十二年度は前年度よりも三百八十減少して二千六百八十一名となり、心中も前年度の百三十九組から九十六組も減少してゐる

又犯罪の發生狀況についても七月から各月とも大体前年同月に比して一萬件以上も減少してゐるが、之れは主として日支事變で國民が非常に緊張して居て罪を犯すものも少くなり、防犯上の心構等もシツカリして來たことが原因してゐると見られてゐる

皆樣種子ナラ・
日本ヨリノ直輸入
濱岡商店ニテオ撰ビ下サイ

優良新種子到着御案内

セボーラ種
カナリヤ型
リオグランデ型
日本種
聖護院大根
宮重大根
時無大根
青太胡瓜
節成胡瓜
丸茄子
瀧ノ川午蒡
サクセツション大葱
白莖三ツ葉
新メリカード前

以上ハ故國デ有名ナヤマト種苗ノ保証付嚴撰種バカリデス

濱岡商店
聖市セーレス街十二郵函九九三

安瀨
ANZE MOLIZI
CAIXA POSTAL-300
ARAÇATUBA.N.O.B.
安瀨商會
本店　アラサツーバ市
事務所　精米所　珈琲倉庫
電話五四　郵函三〇〇
支店　アグアリンパ
内外雜貨　食料品
珈琲　フバ工場
支店　ヴアルパライゾ

眞宗　法話會
毎月二十八日午後一時より
聖市　イビランガ
（會費不要）
ドツトル　マリオ　ビゼンテ　岡田英定　方

御好ミニ應ジ迅速、丁寧ニ仕立テマス
徳岡服洋店
パール　パライゾ市
アベニーダ　ノロエステ五〇

御憐み斃馬にも及ぶ
朝香中將宮樣
軍務御熱心な陣中の御起居
◇……將士感激の的

【南京發】畏くも金枝玉葉の御身を以つて江南戰線の三軍を御統帥の朝香中將宮殿下には、去る十二月十七日南京に御入城遊ばされたが、等々力御附武官が

謹　話する殿下の陣中御生活は拜するだに畏き極みである。聖戰幾旬、幾山河を越え、軍と共に御起居遊ばされた殿下が何にはきて措いても先づ軍務第一に遊ばされる徹底した御態度に、御附のものは恐懼してゐる、例へば戰況等を御報告に伺候すると、御食事中といへども直ちに御箸を止めさせられて御椅子を御立ちになり御熱心に御聽取遊ばされる。ある命令案が深夜出來上つた時など幕僚等はよく、御就寢中の殿下をお起しする事を躊躇したが殿下には『こんな時には何時でも構はないから起して呉れよ』と仰せられ、御氣輕に御起床、

霜　凍る夜更けに親しく重要書類に目を通させられた事もあつたいよ〳〵南京總攻撃がはじまるや殿下御精勵の程に將兵たちは一入感激した、麒麟門あるひは高橋門等の最前線近くまで御出ましになり、前線將士に親しく御激勵の御言葉を賜はつたり、敵の最大據点たる紫金山攻略作戰の進行しつゝ、ある夜等は、徹宵御軍服を脱がせられず快報の至るのを御待ち遊ばされた。或る野戰本部から戰線御視察に御出でましの際、御附きのものが近道を御案内申上げやうとすると、こゝは極めて悪いから

本　道に出よう私がこの泥道を歩くと後で當番兵が私の靴を掃除するに困るだらうから、と仰せられ、其の細々とした御心遣ひの程に御附きの係りも恐懼の ほかはなかつた。更らに無錫までの御進軍の御當時殿下の御手許にもはじめてキヤラメル、菓子等を御届け申上げたが、殿下には『私は よいから兵士に先きに分けてやる樣に』と仰せられまた路傍に斃れた軍馬等に遊ばされた。その外日毎の御食事から、夜當の御調度品まで、一般將校と少しも違はせらるゝことはなかつた、一般將校が

不　自由をしのんでやつてゐるのだから、私だけが特別である譯はない、との有難い御召しである。水の不自由なことを御存じあらせられて偶々幅重車の上に乘つた兵士を御覽になると『それでは馬が可愛相じやないか』と御たしなめ遊ばされた事もあつた。御入浴等はその心要なしと却けられ、夜は必ず蠟燭の火が細々ともる薄暗い御部屋で御軍務に御精勵になられた事もあつた。南京御入城に際しては内地の各大臣、軍務關係、地方長官等から殿下の御机の上に御祝ひの電報が山積した、これ等の電報には

殿　下の御志しで一つ〳〵御返電が打たれた、全軍は敵都占領の歡喜にどよめく中を『余りお祭りさわぎはいけない戰線將士の貴き犧牲あるを忘れてはいけない』と仰せられ、光華門の戰績を訪ねさせられ、南京一番乘りの脇阪部隊長等に親しく御下問遊ばされて勇戰を御しのびになり更らに各野御病院に傷病將士を御慰問遊ばされるなど、殿下の御仁愛ふかく、且つ軍務に御熱心な陣中御起居の程は今や江南の皇軍全將士の、感激の的となつてゐる

突然見えて來たぞ
馬塲大佐の眼
必死の手術に凱歌

【東京發】敵彈雨下に猛進する戰車上に號令し、北支で勇戰奮闘中敵迫撃砲彈のため九月十六日遂に右眼は光失ひ去る四日旨目の凱歌をなした馬塲英夫大佐は牛込の東京陸軍病院で菊地軍醫大尉以下全院を擧げて必死の治療の結果遂に右眼は光明への希望が達せられ、全病院相抱いて我が事の樣に喜び合つた最初診療にあたつた菊地軍醫大尉は迫撃砲彈の破片が角膜の奥深く食ひこみ意外の難症なので殆ど絶望視したものだつたが、數度の手術の結果、大小實に三十四個の砲片摘出に成功血のにじむやうな係員一同の努力は遂にむくいられ廿日朝入浴に行かうと看護婦さんの肩にすがつて立上がつた大佐は突然『あ、菊が見えるぞ』と歡喜の聞眼第一聲を擧げて附添ひの人々を驚かした『大佐殿、私が見えますか』と坂根看護長が顔を差出すと『坂根さんですかあ、見えますよ〳〵』と子供の樣にはしやぐ大佐は机も見える、窓も見えると入浴をやめ椅子に腰をおろし嬉しさうに周圍を見廻したこの嬉しい知らせにかけつけた菊地大尉も大佐殿この分ならもう五、六ケ月したら人工瞳弘の手術も出來ますよ』と太鼓判をおした、馬塲大佐は開眼の喜びを左の如く語つた。

失明　を聞かされた時は一層死んでしまつた方がよかつたと不運を嘆いたのだが東京に歸つて一縷の望みがあると聞いて始めて氣分も落ちついた、その間の失望落膽はなんとも云へない感情生活のどん底から這ひ上り立ち直ることが、百万の大軍と戰ふより苦しかつた、この苦しみが大きかつた、めに今日のこの喜びは又大きい、今は只感謝の言葉もない位だ、すつかり直つたら私をこんなに苦しめた仇討ちに是非共最後の御奉公をしたいと思つてゐる。

大佐の開眼を契機として自分の部下戰車長と同じく部下戰車隊長の今息と奇しくも麗しい因縁話が病院の賑かな話題となつた

九日午後四時ごろ馬塲大佐の病室へ兩眼を眼帶で被ひ一人の少年の肩につかまつて靜かに入つて來た白衣の兵が入口で直立不動の姿勢をとつて『部隊長殿、松尾滿夫上等兵參ります』感極まつた聲を張りあげた、その

聲　を聞くと馬塲大佐の二三日前入れたばかりの義眼が輝くばかりペットの上にむつくり起き上ると『オー松尾か』と一聲、大佐も暫し言葉がなかつた

松尾滿夫上等兵（長崎縣西彼杵郡時津村）は事變前迄馬塲大佐の薫陶を受けてゐた歩哨勤務の模範上等兵であつたが馬塲大佐が北支に出征の直後細見戰車隊に所屬、勇躍上海戰に參加、戰車長として幾多の武勳を江南の地に殘してつひに十月二十六日の記念すべき大場鎮の迫撃戰に展視口前で破裂した小銃彈のため奇しくも部隊長馬塲大佐と全く同じ狀態で兩眼をやられ去る二日軍醫學校の眼科の手術に一縷の望みを囑して軍醫學校第三病棟九號室に入つた勇士である

手　當の甲斐あつて酒く電燈の灯が見え出した昨今軍醫から始めて二室目た六號室に懷かしい馬塲部隊長が入院してゐられると聞き矢も楯もたまらず、これも不思議なことに慰問に來てゐるうち偶然知り合ひ今は無二の親友となつてゐる少年自下上海戰線で活躍中の馬塲大佐の知友江口貞雄准尉の息義明君（成城中學一年）の肩をかりて馬塲大佐を訪れたのであつた

『お前の眼もすぐ見えるやうになるぞ、さあこれから二人で見える競爭をやらう』と自分の眼も構はず元づ部下の眼を心配する部隊長の言葉に感激的な會話がつゞいてゆく、その會話を遠くはなれておつと聞きながら

軍　人の子らしく直立不動の姿勢で立つてゐる江口少年を記者が紹介すると『何？江口の息子、オーこれは珍しい人たちが揃つたものだ、此處へ來い、側に來て顔を見せてくれ俺は見えるんだぞ』と馬塲大佐は江口少年の手を握つてぐつと引寄せる

かうして奇しき因縁の三人の感情はお互に感激で胸を一杯にして手を握り合つて

次々と話題を繰展げ明々と燈る電燈の影も和かに今まで兎角陰鬱にありがちであつた馬塲大佐の病室も漸く明るい希望の光が充ち滿ちて來るのであつた。

南京陷落當時の
大東京より
松井豐藏

東京にて

ふので寄るとゞ觸るとナンキン攻略の話しで持ち切りであつた、東京放送局ではナンキンが完全に占領された時の放送をレコードに取つて永久に記念しやうといふので陸軍新聞班と連絡してリモートコントロールで大本營陸軍部の發表を錄音せんとして、今か今かと廿四時間交替で待機してゐるやうな始末であつた

皇軍の神速ぶりは物すごく祝賀準備の方が間に合ないといふ有樣である

▽……△

銀座でも新宿でも淺草その他の盛り場は祝賀裝飾が間に合ず大狼狽を演じた各デパート等は競つて、祝ナンキン陷落の大旗や大提灯等を出すのであるが、皇軍の進撃があまりに早いためちてくれたナンキンがあまり早く落ちすぎたとか、支那の兵隊さんばかりではない、こちらが困る』等とうれしい不平をコボすといふ有樣である。

明治座では吉右衛門が十八番の蔚山の加藤清正を上演してゐるが、ナンキン陷落の瞬間に加藤清正に扮した吉右衛門が舞臺に現れて天皇陸下万歳、帝國陸海軍万歳の音頭を取るといふ段取りであつた

▽……△

新宿第一劇場では井上正夫一黨がナンキン陷落の刹那、舞臺から万歳を高唱すべく、明治座の向ふを張つて待機してゐる、其他何處の小屋でもそれ〳〵準備等は無くとも、捷報が傳はれば期せずして万歳の聲は怒濤の如く起るのである。

話が脱線するが、ナンキン總攻撃前、松井司令官が發した投降勸告文の素晴らしいことは何ふですか、恐らく讀者諸子も松井大將の思慮の深きことを認識されたことであらう、外國筋へ與へた好感も亦大なるものがあらう山椒は小粒でもピリリと辛いぢやないですかあの際猛進撃の勢ひを以て居たものと云ふことが出來たのだが戰へば必ず文化施設等は破壞される。

▽……△

此處には中華民國の始祖孫文の墓がある、これを壞すに忍びない父多くの人民に迷惑を蒙らすに忍びないと云ふのが將軍の眞意である、支那側がこの點をも無視して砲火を交へれば、破壞の責任は支那側にあることを戰前に明かにした鮮かな一手であつた、強いばかりが武士ではないのである。

軍人々々と小馬鹿にする向もあるが近頃の軍人は國際法、財政、政治、外交、經濟の總ての點に於て專門家の知識を有し居なければ勤まり申さんのである

▽……△

一方消息通の話によると皇軍神速部隊の進出が余り に早過ぎて爲め兵器彈藥の輸送が遲れ、南京總攻撃が出來ないので、軍需品の到着を待つ間に、あの投降勸告文を發したのだと云つて居る、これは余りに見て來た樣な話になるようだがこの觀察が正しいとしたら軍司令官としての松井大將の智慧は益々深いものじやないか、正に一石二鳥の手を打つたものと云ふことが出來る。あの複雜極まりなき上海周圍の占領地確保、稅關接收の手際の鮮かなこと到底外交官の及ぶ所でない

▽……△

聞く處によると目獨防共協定の如きは、軍人さんがこつそりとお膳立をなし、外交官が署名したに過ぎないと云ふことである、して見ると軍人さんの方が余程先見の明もあるやうだ話が段々脱線するが、日本憲法の沿革を讀んで見ると大昔の氏族政憲法の時代に於ては兵馬の大權は今日の所謂統帥及外交の兩大權を含んで居たもので弓失を取る者が外交の衝に當つたものである。考へて見ると此方が合理的である殊に今日の如く持てるものと持たざるもの、關係が複雜になつて來ては實力を有して居る者が其衝に當るのが手つ取り早くていい。

受難のダンス塲
内務省非常時局に決然として
全國的に閉鎖命令

【東京發】國民精神昂揚に大馬力の内務省では、今度はダンス・ホール・眼を向け、ダンス・ホールの實情が我が國の醇風美俗を破壞し、何等の益するところが無いと云ふので、全國のダンス・ホールを斷乎閉鎖させることに決定した模樣で その時期は大体今春四月頃と見られて居る。ダンス・ホールの廢止は内務當局の風紀警察に對する根本方針を表示するもので、頗る注目されて居る、現在ダンスホールの營業を許可して居るところは東京、京都、兵庫各府縣を始め十一府縣で公開のダンス・ホールは五十余ホール、ダンサーは約二千人に上り、このダンスホールに對しては今日まで風俗を亂だらぬ營業時間を短縮したり、營業停止處分を行つたり警告を發したりして居たが、依然として學生が變裝してホールに出入し、家庭を放棄してホールに通ふ有閑マダムも少からず中にはダンス教師と桃色遊戯にふけるなど大局から見て我が國の家庭制度や風紀の維持に反し、單に害毒が多いのみで、ダンス・ホールの廢止方針に決定したのことである。失業ダンサーに對しては職業紹介機關に依賴して適當の職業斡旋を試みる意向の樣である、尙ほこれを前提としてダンス教授所も閉鎖させる方針で、當局では頗る意氣込んでゐる。お膝元の帝都ダンス・ホールは現在全國の約五割を占めて、和泉橋、帝都、ユニオン新橋、フロリダ、日米、銀座、國華の八ホールにダンサー約六百五十名、樂士其他從業員二百名近くが働き、この外に專屬ダンサーの居ないホール二ケ所ダンス教授所五十ケ所、ダンス教師二百二、三十名、計千余名を數へて居る、これに對する警視廳從來の取締りは去る昭和九年以來ダンス・ホールの新設許可を認めず、最近では教授所の新設、移轉を禁じてゐるが、昨年夏は保安課、捜査一課共力して徹底的に不良ダンサー、教師、有閑マダム連の桃色行狀を摘發し、また一般の風紀の取締りについても遺漏なきを期して居た、しかしこの取締の裏面に依然として不良の跳梁絶えず、ダンサーの中にも風紀を紊す者少からずあり、ダンス・ホール教授所一掃後の警視廳當局の方針としては眞面目なダンサー、教師、從業員の就職について出來るだけ親切な相談相手になつてやり、特に一般ダンサーを墮落させぬやうに極力警戒することになつてゐる。

國民革命軍要人が
ゲリラ戰を說明

【ハンカオ發】國民政府軍事委員會の某要人は支那軍が目下採擇してゐる、ゲリラ戰術（遊動戰術）を說明して左の如く語つた

敵軍が進攻し來れば我々は退却し敵が停止すればわが方が進んでこれを狙撃する。敵が應戰せざれば直に攻撃に敵が退却すれば追撃してこれを撲滅する。これがわが軍のゲリラ作戰であつてこれは去る八日北平において楊白明部隊長がはじめて着手した新戰術である

隊長は、じめ農民二名勞働者二名を以てロシア銃僅か一挺でゲリラ戰を開始したが今では部下一千を有し河北省北部で活動してゐる云々

なほ青島市長沈鴻烈は青島を脱出してハンカオに到着

「わが部下軍隊は諸城維縣一帶においてゲリラ戰を繼續中」と豪語した

銃殺す
『日探』として
歸還留學生を

【門司發】蔣介石の歸還留學生を繞る虐殺事件が此程門司の確なる筋に情報あり、在邦華商連を戰慄せしめてゐる即ち支那事件勃發するや在留支那留學生は昨年末まで に殆んど戰亂の故國に歸つたが皇軍の神速果敢なる攻撃及び空軍の正確なる軍事施設の爆撃は歸還留學生のスパイ行爲に依るものとし日本からの歸還留學生二百余名を南京陷落直後奸漢として逮捕し廣東で極秘に銃殺に處したと云ふのである將の此の暴擧はスターリンの内命による支那共産軍が蔣を煽動したものと云はれその狂奔振は戰線統一に極度に悪影響を與へてゐる。此情報に戰慄した在邦華商は歸國を斷念日本の新政府承認を希望して居る。

山室中將引退す

【東京發】日本救世軍司令官山室軍平中將は老齢職に堪えずとの理由の下に突如引退し後任には書記長官植村大佐（奈良出身）が就任した。山室中將はなほ今後顧問として救世軍に盡すこと、なつた。

グアララッペス

本月十日アラサツーバにて擧動不審の一半黑が警察の手で捕へられたが此奴は先來富塲方で邦人の生命財産をおびやかした北伯生れのイグナシオ、ネージと云ふ札附の悪黨で去年七月セリンヤの小西福右工門氏から六三〇ミル又去月は當地の葉山老人から七五ミルの携帶金を何れも路上でピストルを擬しつゝ脅迫强奪したものたる事が判明した

ヴエラクルース

ヴエラクルース有明植民地に於て、去る拾一日紀元の佳節を卜し、卒業式及び入學式擧行式後皇軍犧牲者に對して一分間黙禱し、兒童茶話會をなし、又日本人會に於て役員補缺選擧をなす

役員左の如し

顧問　林田久平
全　廣瀬豐記
會長　益田忠喜
副會長　堺熊三郎
會計　上田一馬
學務委員　林田久平
全　上田貞喜
土木係　田代光義
全　栗生哲夫
衛生係　島修
第一區長　小山池松
第二區長　山下喜代三
第三區長　曾我時政
第四區長　小松代太郎
書記　小夏七郎
　　近藤久方

滿蒙北支行き
少年軍

【東京發】滿州國並に拓務省が主となつて全國から十六才から十九才までの青少年を募り、北滿北支の沃野開拓の中堅たらしめんとする青少年義勇軍の廿日廿日の第一回締め切りを前に既に應募者豫定人員五百名突破の素晴らしさで、茨城縣で約二ケ月訓練の後滿洲國に近く設置される現地訓練所に送られることになつてゐる。

外國醫免許取消

伯國新憲法はその一五〇條に於て伯國人に非ざる醫師の國内開業權を認めて居ないが、其れに該當する外國醫師は（何れも國内開業十年未滿のもの）百〇五名に達する由で、是れは皆開業許可を取消されたと

米國バタタ種子

【リオ發】目下リオ滯在中の米國メーン農務局農牧課長メウデツク氏は十四日農務長官と會見したが其結果北米產バタテンニヤの種子を若干無料にてブラジルへ試驗的に提供すること、なつた

郵便爲替率改正

本月十五日より郵便爲替の手數料が改正され爲替額面一〇〇ミルに對し八〇〇レースとなり、一〇〇ミルを增す毎に八〇〇レースを徵收されることになつた

伯國に於ける
石油坑

伯國農務省鑛業局長より十五日長官宛報告したる國内石油坑の現況は次の如し

◉バラー州モシテアレグレ石油坑
深さ五百九十七米八〇
前年度より三米五〇增深

◉バイア州ロバツト石油坑
深さ六十米
前年度より八米增深

◉バイア州カマサラ石油坑
最近許可濟となり、機械の據着を終り近く作業を開始する筈

◉アツクレ領セーラ、デ、モーア油田（未詳）

◉同上ポンタヴエルデ油田
目下測量準備中

其他金鑛及び炭坑に就ては

◉南大河州ラブラス金山
九〇米三二（試驗採掘）

◉ピアウイ州ラゴア、ダ、マタ炭山（試驗採掘）

料亭『可祝』移轉
從來コンデ街で營業してゐた料亭可祝は今度郊外ビネイロスの閑靜で眺望絶佳な場所へ移轉、舊に倍し勉强して營業する由

料亭
可祝
アルト・デ・ビネイロス、ペドローゾ・デ・モラエス街一七一番
（耕農園裏）

惠比須旅館
吉村國惠
アラサツーバ驛前　電話二四
郵函二〇八

聖市グローリア街三五二
電話二一六八四八
淺倉齒科院
◉毎日曜日コチアへ出張診療（室永氏方）
Rua da Gloria 352
S.Paulo
(Largo do S.Paulo)

聖　市
南米新報社
Rua Pires da Motta, 381 S·PAULO

◉懸賞作文募集
左の規定により小學校生徒の作文を募集し優秀作品に對しメダーリヤを贈呈します、振つて應募するやう各學校先生方並に父兄の方に御配慮をお願申上ます
◉題『日本人』
一、十二字詰五十行以内に認めること
一、締切は二月廿八日
一、學校名と學年別及び氏名年齢を明記すること
一、封筒の表に赤字にて『作文』と記入して置くこと
一、發表は三月中旬致します
聖　市
南米新報社

CAMBIO
CASA COELHO
Fundada em 1900
——兩替——
日本金、ドル及びリブラを他店よりも必ず御利益になるやう兩替します
一度お試しください
サントス市、プラツサ、レブブリカ、四五（マルチン、アホンソ、八〇番の角）電話　二五〇二番
カーザ　コエリヨ

同仁會地方醫局
醫學士　内田利藤次
プ、プルデンテ市

精米珈琲精撰　農産物
賣買及委託販賣
瀨ノ上商會
本店　ノロエステ線　グアララペス
郵函　五〇番
電話　一二番
精米場　ノロ線　グワラサイ町

りん病特効藥
『茶X』シヤシース
癩病なら急性でも慢性でも如何なる難病も本研究所の『シヤ、シース』で必ず全治します（藥價郵稅共（一週間分十五ミルレース）
Lab. da Flora Brasileira do Dr. Mucci
Caixa Postal, 3410 S. PAULO
聖市プレヂオ、マルチネリ十一階、一一二七號室

料亭
千鳥
ビネイロス　フエル
ナンヂアス　五二
（女給さん數名入用）

北大醫學士
今田求
リンス市
電話　一四三
郵函　二〇三
診察時間　午前九時ヨリ午後五時マデ

法律飜譯呼寄歸化諸願書
辯護士公証飜譯人
座喜味盛德
聖市カルモ街一八番五階
七三一七五號室
電話二一四三五八番
郵函　三七三〇番

Redacção e Administração
Rua Pires da Motta, 381 S.Paulo
Te 1.7-1614

NAMBEI SHIMPO

Director J. V. França　Proprietario Paulo Iquenaga

S. Paulo, 17 de Fevereiro de 1938

繞る解瓦の謎？瓦解の謎？人々

悟道軒圓玉（作）
丸尾至陽（畫）

三六　定次郎射たる

お花は定次郎の指に咬み附き、ひるむところを見て前に落ちたピストルを取り上げバタ／＼／＼と堤の下へ駈けおりた定次郎は『この女待て』といひつゝ追ひかける、お花は櫻の木に身をよせて、取り直したピストル、ガチンと引鉄をひいたアツといつた定次郎はヨロ／＼とよろめく、再び筒をはなれた玉、パツと立つ煙、定次郎はお花をきつと睨んだがもう物いふこともならず、崩れるやうにバタリ仆れてウームと苦悶したが、ブル／＼と体に波をうたせて息は絶えた

お花はよろめきながらそれへ進みより

花『兄さん勘忍してください、あのヒュースケンさんの死ぬ時にかたみにくれた此ピストル、その時わたしはこのピストルでヒュースケンさんを殺した其人を射つて恨みを晴らしますよと誓つたが且那の敵は二世までと言ひかはした三島さん、どうまあその人を殺すことが出来ませう、敵を射つためにゆずられたこのピストルで、敵を助けるため現在の兄さんを殺すとは、これは因縁だねえ、兄さんお前一人は殺さないよもうこれで三島さんには義理も立つ、わたしはお前のあとをしたひ冥土に行くから、三途の川の川端で死出の出籠を仕立てさせ、わたしの行くを待つて居て下さい』

とお花は櫻の古木を後にしてふるへる手にピストルを取り咽喉を射たんとした時に飛び來つた礫、お花の右の腕にハツシとあたつた、がらりピストルを落したがこの折

○『待て／＼死ぬは短氣だしばらく待ちなさい』

といひつゝつか／＼とそれへ進み寄つた一人の男、お花はその人を見て

花『お前さんは誰方でございます死なねばならぬ者でございます、何卒見のがして下さいまし』

○『いや見のがすことはならぬ、俺は三島三郎と共に堀織部正に仕へた吉野政助と申す者、三島よりの知らせによつて松平新十郎の別荘に忍びおるを知り、今宵はそれへたづねて參る途中、かねて三島より承はつたがお花といふはその許であつたかな』

花『お、三島さんから聞いてゐましたが吉野樣とはあなたでございましたかしかし血を分けた兄を殺した上はわたくしも生きてはゐられません』

政『さう決心いたしたはもつともであるが、聞けば兄妹の縁は切つたとのこと、さすれば定次郎はその許の兄ではあるまいよし又兄にもせよ、大望の妨げをいたす上は生かしては置かれまい、大義親を滅すと申すこともある吾々の抱き居る望みはこれみな國の爲、私慾によつて大事を決行いたすではない、それをその許が助けたのである、たとへ人を殺せばとて決して恥かしからざる行爲だと思ふ、兎も角こゝで死ぬるは止まれ三島の許に參つてこの事情を告げ、彼の意見を聞ふがよかろう』

お花はこれを聞いて、しばらく考へてゐたが

花『それではこゝで死ぬは思ひ止まり、三島さんにこの事を話して身の處置を付けることにいたしませう』

政『それが名案、ついてはこの死骸をこゝに置いては人目にかゝる』

と吉野は定次郎の死体を隅田川に沈めにかけた、お花は堤に立つて流れ行くその死体を見て

花『兄さん、さぞかし憎い女とわたしを恨むでありませうが、約束事とあきらめて勘忍して下さい南無阿彌陀佛々々々々々々』

と念佛をとなへた、吉野政助はピストルを拾ひ上げ、お花の手を取りこゝを後に秋葉ヶ丘はら松平新十郎の別荘に居る三島を訪ひ、今宵の椿事を告げました、三島はこれを聞いて男にもなし難きお花の行爲に驚きました。

座講人婦

性慾は何故恥しい？ 隠すから性病が人類に割込むのだ

性病が人體と一緒に共同生活をし然も都會の惡いことの仲介者になつてゐるのは憤慨に堪えないが、これを根絶するには吾々から性を全部引きさつてしまふより手がないやうなものである、しかし人類から性を引きさることは到底出來ない相談であつて見れば性病は今後も相當長い間人類からはなれることはないだらう

◇……◇

云ふまでもなく性病は男性のみ又は女性のみの間に廣がつてゐるものではない男女兩性の共同製作であつてのみの責任では決してない、このごろの暴惡荒い女性は男性を性病の媒介者のやうにいふものもあるが事實性病に罹つてゐる人數は女性より男性の方が餘程小數なのであるが頭から男を性病の厄病神呼ばはりするのは當つてゐない

◇……◇

男性は性病を持つてゐる一團の女性の巣窟から持つて來たものであり、近ごろでは性病退治の策としてその巣窟を潰滅せよといふ聲も高くなつた、その巣窟を社會から葬つてしまへば性病は減少するかもしれない。しかし現代の社會機構は、ある一部の女性をしてそこへ集合するを餘儀なくせしめるやうに出來てゐるのであるから巣窟絶滅は現代の社會機構を改造しない以上不可能な話で、これは實現するにしても遠い將來のことに懸つてゐるのである

◇……◇

簡單な性病對策がある、それはさういふ若へ出入りしても性病にかゝらないやうにすることである。バスコントロールが行はれてゐる時勢である、バスコントロールが行はれてゐる以上、性病豫防の方法が實行出來ない理由はなく、その方法は今日雜多にあるのであるこゝで一々その方法を述べるかぎりではないが、それ等の方法を實行すれば、性病何の恐るゝに足りない

而し實においておこなひにくい場合が多いといはれるかもしれない。殊に青春期の男女の性愛衝動は高壓線の放電のやうなもので富人自ら何んともコントロール出來にくいものかも知れない事前においてそんな豫防策を用ひる余裕はないかもしれない、しかし放電後においてそれを實行すれば充分利目のある方法が澤山あるのである、いくら青春期の男女でも事後における動物になく人間だけにある戀愛といふなんともいへない一種の光りにとりまかれて、つひフラ／＼と性病をうける場合も多いのである

現代人は戀愛を否定してゐない。その戀愛と性病も、またひきはなしては考へられない。故に吾々は性に對する理解研究を更にふかめる必要があらうと思ふ

◇……◇

性は美しいかどうか、古來から日本人はかくすことはすべてけがらはしいと思つて來た人類である、こつそりやることはすべて醜惡だとしてゐる、このごろでは歐米文明の影響で、大口をあいて飲んだり、食たりすることは余程平氣になつて來たが、それでも性の場合はこつそりとしてゐる

此の遺傳法則に注意せよ

妻を選ぶ時には

——男は女を可愛がり過ぎる——

生れる子供が男か女か？子供の能力はどうか？

これは人々の大きな關心事である、殊にこれから結婚する人たちにとつて『遺傳』は是非知りたい題目の一つである父親は優れてゐるのに子供はどうして不良なのか？東大動物學研究所で遺傳を專攻してゐる岡徹理學士にきく

男の子が生れ、女の子が生れるのは、親の精力の弱い方に一致するとか、老人には男兒が多いとか、また女の右側の卵巣から男子が生れ、左側から女子が生れるなど、いふのは俗説で遺傳學上からこんなのはみんなたんの價値もない話です、くはしくいろ／＼と問題はあります、性の決定は細胞の中にある染色體によつてされるといふことが明かにされてゐます、女性ではX染色體が二個で男性はX染色體一個とそれにくらべて形の小さいC染色體が一個あります。然しどうすれば男と女が思ひのまゝに生れるかといふ事になると大へんむづかしいことになりますが受精の時の女と男の比は一〇〇對一五〇で、生れ時は女一〇〇に對し男一〇三の比になりつまり男の胎兒の方が死産や流産が多いわけです、乳兒期の死亡率も女一〇〇男一二〇で病氣にかゝる率は女の方が多いが

死亡率は男がすつと多いのです智惠のつき方から見ると十三ぐらいまで女子の方がかしこく發育も早い身體も大きく、その差は一年ぐらいですが毋になる準備をはじめるとちがつてきます、成長した男女をくらべると總じて音樂、科學の領分に男の方がすぐれてゐるといふのは結局女がこの母となるための支度に精力を費してゐるためでせう、女がもつ二個のX染色體（一つはお父さんから一つはお母さんから）のうち一個が質の惡いX染色體であつてもう一つのX染色體がその

悪い方を滅殺してしまふが、男の場合はX染色體とY染色體ですから滅殺が出來ずに母方が惡いとそのまゝ出してしまふものですから女の方がほんとはめぐまれてゐるといつていゝわけです、世間には素質的によい夫とさうでない妻の場合に、娘はい、子が出來てゐるが息子の方はどうも感心しないといふのがよくあるのはこのためです、でい、妻をえらぶことが何によりも必要です

【第一面より續く】

其次は、國民の理解なき出兵に關して十分なる國民銃後の後援が有り得樣と出は期待されませんが。さりながら、定めて當時出征將士の心中には多少國民の態度に物足らぬ感じを持つた事は勿論、志氣の上に於ても多少の憂色を齎した事は爭はれない事實であつた。

尚出兵せし當事者として考へた事は其際進言せし如く、萬一米國と協同出兵の提諫の際にチ軍救援と併せて過激派の東漸防止の大義を堂々と掲げ置きしならば今頃は斯く迄赤魔の跳梁を東亞の天地に許さなかつたである。尚今日に於ても米國側の取りたる無斷撤兵の如きごとも腑に落ちぬ節があります。或は日本を火事場泥棒とでも感違ひして居たのではあるまいか。

今や日本は支那と日露戰爭以上の大々的戰爭を展開して居ります。幸に今回は克く國民に出兵の意義が徹底し居る樣に考へらる其結果銃後の後援は効果百パーセントである。隨て皇軍將兵の勇戰奮闘振も亦百パーセントである。加ふるに大本營の設置も既に實現しました。南京政府も愈々逃げ出して了ひました。必勝の成算は最早時期の問題と考察せらる。今回は是非共舉國一致國民精神を總動員して徹底的の勝利を獲得せねばならぬ。更に進んでは時局收拾をより以上に完全らしめねばならぬ西比利亞出兵の如き二の舞は斷じて再演してはならない。

『夏草や兵どもの夢の跡』とは恰も西比利亞出兵の跡を弔ふ弔鐘の樣な氣がする切に國民諸君と共に一層の緊張と努力とを以て有終の美を濟さん事を切望します。

地下の城塞……（下）

兵營も格納庫も完備す

トーチカを觀る

▽……△

國境防備の安全瓣としてソ聯が莫大な費用を投じて逐次工事してゐるトーチカは永久的要塞を目的として、その構造も支那に比較してはるかに大きいものを持つてゐる。そして重要な部位ほど地下深くに設備せられてゐる。外部との聯絡は極狹い頑強なトンネルの穴だけに過ぎない。これは丁度アリの世界のやうにどこにどんな坑道ができてゐるのか少しも見當がつかない。夏が短く冬が長いソ聯國境のこのトーチカは彼等にとつて唯一つの安樂な冬眠場所でありまた歡樂の夜の連續でもあるのだ。そしてそこには火酒が亂舞し、バラライカが反響し、ダンスが沸騰してゐるペチカの火は燃え、まくらを亂す白夜の夢をさそひ夏の思ひ出をむさぼる。トーチカの奥深くに嬰兒の泣き聲がする時、やがて彼等の春の訪れを知るのだ。

世界各國の要塞はヨーロッパ大戰後には、全くその形式をかへなければならなかつた。それは新兵器が發達したゝめに、從來の要塞では何等役立たなくなつたのである。この點特にフランスがドイクの攻擊にあつて苦い經驗を最もなめてゐるフランス全國民のみならず聯合國側が絶對的と信じてゐるたベルンダンの要塞も新兵器攻擊の前には屈服せざるを得なかつた。

▽……△

そこでこゝにフランスは急據新要塞の研究に全力を注いで出來たのが、この連鎖で、ソ聯のトーチカとその構築が非常に似てゐるが、その規模においては世界的なものといはれる。この連鎖式新要塞については當時昭和五年のフランス新聞は次のやうに、その威力を說明してゐる『これまでの要塞は火砲や飛行機の最もよい目標となり彈巣ともなつてゐた。これがため重要な資源なり都市防備の重責を果すことができぬ場合があつたが、今後フランスで採用しやうとする要塞は連鎖式で國境防備の最前線まで進出し、十分に保護出來るものである』と。この連鎖は、大規模の戰鬪武裝地下街ともいふべきで、地下鐵を初め、發電所、大通風機、食糧倉庫無線所、兵營飛行機格納庫等がそれ／＼配置してあり、更に軍需工場の一部が、この武裝地下街におかれてある。これこそ全くの永久要塞街で、兵士はこの要塞街の一住民として起伏してゐるのである

青シャツ黨の隠謀露見

銃器を押へらる

【リオ發】伯國統一黨（青シャツ黨）は先頃大統領令に依り解散の憂目に遭つたが爾來同黨の隱謀が傳へられる折柄、リオ州警察當局はペトロポリス市に於て今回同黨員の隱謀を探知し隱匿したる器具他を押收し同時に關係者を告發したが詳報は次の如くである

先頃よりペトロポリス市内珈琲院密輸監視所内から武器を搬出するものが有るとの密告を受けた警察では、窃かに内偵中の處、此程同所に勤務する統一黨員オスワルドなる者、ペドロセラノと稱する男を使つて何虚よりかゝ武器や宣傳ビラの包みを搬入し、一日同監視所内に保管した上更に時機を見計らひ之れを統一黨本部に持ち込むことが判り、數日前もこの手段で同所よりタタ一個木箱一個を持出そうとした處を取り押へられたもので

當局では直ちに犯人を捕へ一方ペトロポリスに於ける統一黨支部長なるライムンド（ブラジル銀行員）なる者を拘引に向つたが同人は事の發覺を感知し早くも風を喰つて逃亡したので、當局は市内の同本部を襲ひ嚴重家宅捜査を行つた結果銃器及び軍刀各六十、機關銃二挺其他カード、記錄帳簿を押收したが、幾千枚のカードには黨の敵と見なすべき人物即ち反統一黨自由主義及び共産主義者の氏名身元等を明細に記入したるもので、中にはペトロポリス市長、

元代議士や旅團長等多數名士の名前も列記しあり、又記錄帳簿には黨員を深く潜入せしめること等も記錄し有り、何れも統一黨の再起隱謀に關するものであつたと

矢崎氏新事務所

多年ブラ拓の主惱部に在り同組合の爲めに貢獻した矢崎節夫氏は種々の事情で同組合から勇退、今度市内オンゼデ、アゴスト三十一番地一階十八號室（電話二九三八九番）に事務所を新設し邦人の爲めに奉仕的仕事に着手する由追て事業の種目に就ては近々發表すると

方り剃のひげの防ぐ秘訣

剃刀負け

赤ぶつ／／ができる

剃の利くお醤油

顔をそる度にかみそり負けして困るといふやうな方が居りますが……このかみそり負といふのは、いふのは、

かみそりのあて方が强すぎるためか（大部分はこれが原因）皮膚が弱いため、皮膚の表面が荒れて普通毛嚢炎を引き起すのです、そしてこれは春の季節が一番多く、赤くぶつ／／ができたり、ひどくなると化膿することさへあります、しかし單に

時に關係者を告發したが詳報は次の如くである

先頃よりペトロポリス市内珈琲院密輸監視所内から武器を搬出するものが有るとの密告を受けた警察では、窃かに内偵中の處、此程同所に勤務する統一黨員オスワルドなる者、ペドロセラノと稱する男を使つて何虚よりかゝ武器や宣傳ビラの包みを搬入し、一日同監視所内に保管した上更に時機を見計らひ之れを統一黨本部に持ち込むことが判り、數日前もこの手段で同所よりタタ一個木箱一個を持出そうとした處を取り押へられたもので

當局では直ちに犯人を捕へ一方ペトロポリスに於ける統一黨支部長なるライムンド（ブラジル銀行員）なる者を拘引に向つたが同人は事の發覺を感知し早くも風を喰つて逃亡したので、當局は市内の同本部を襲ひ嚴重家宅捜査を行つた結果銃器及び軍刀各六十、機關銃二挺其他カード、記錄帳簿を押收したが、幾千枚のカードには黨の敵と見なすべき人物即ち反統一黨自由主義及び共産主義者の氏名身元等を明細に記入したるもので、中にはペトロポリス市長、

元代議士や旅團長等多數名士の名前も列記しあり、又記錄帳簿には黨員を深く潜入せしめること等も記錄し有り、何れも統一黨の再起隱謀に關するものであつたと

矢崎氏新事務所

多年ブラ拓の主惱部に在り同組合の爲めに貢獻した矢崎節夫氏は種々の事情で同組合から勇退、今度市内オンゼデ、アゴスト三十一番地一階十八號室（電話二九三八九番）に事務所を新設し邦人の爲めに奉仕的仕事に着手する由追て事業の種目に就ては近々發表すると

小異を棄て大同團結へ

モヂ市日本人會長　向井捷次郎（寄）
兼モヂ郡聯日會長

中央線モヂダスクルス郡聯合日本人會の紛爭は世間周知の如く、當郡内には二つの産業組合――コチヤ――モヂと云ふやうに對立して居り、既に數年に亘りスタモンダの斷ゆる暇がないため、勢ひ今回の聯合日會にも波及し、遂に二派に分裂を見るに至つたが、要するに組合の幹部が無能なるが爲めである、何故ならば組合は營利團體である即ち金儲けを目的とせるものであるから、幾つ組合を製造しやうと差しつかへは無い筈だ。

△

然るに彼等は營利團體と自治團體とを混同し、寧ろ自治團體を利用して組合を强化せんとして居るから、其處に無理がある、各日會の中にはモヂ組合員もありコチヤ組合員もあり非組合員も有る故、營利團體と自治團體とを明かに區別せなくては到底之れが圓滿なる解決は望まれないであらう。

△

それは今回モヂ組合の如きは最高幹部に在る者が同時に聯日會の正副會長として組合强化の旗色を鮮明にせる如きは、結局聯日會の紛擾を一層大ならしめるもので、二、三の組合幹部の行動が我々六百家族モヂ郡内在住者は爲めに迷惑を感じてゐる、現在之れがために日會九團體は學校經營上或は教普會との連絡もとれず第二世の教育上非常な支障を來してゐるものもある始末で、一言にして『金儲けのために大切な子弟の教育をも無視する』といふことになるのである。

△

モヂ組合幹部諸公よ、速に覺醒せられ一日も速に我々六百家族同胞平和の爲め互に己れの小我や個人的感情を放棄し和衷協調の實を示されむことを、我々五團體も亦小異を捨て大同團結を希望するものである。

◉受書かわり
◉ブラタク二ノ二　ブラジル拓植組合
◉東山二月號　カーザ東山
◉黎明二月號　教育普及會
◉ときのこえ二月號　救世軍日本人部
◉ブラジル新憲法　ブラジル法制研究所
（實品定價三ミル）

カーザ東山
ノロエステ總代理店
間崎　三三一
プロミツソン
郵函　一六番
電話　五〇番

呼寄
專門
明穂事務所
（海興直グ上）
Rua Felipe de Oliveira 21
4and. Sala 8
Telef. 2-3444 C. P. 1907
S. Paulo

薄利多賣
品質本位
◇味美しくて
剌の利くお醤油
黑島印醤油
醸造人　黑島伊平治
北西線プロミツソン驛前

聖市料亭組合
富田家（イロハ順）
コンセレイロフルタード一三五
電話二二―六七六七
うめのや
コンデド　ビニヤール　一〇八
電話二二―八四三〇
富美の家
タバチンゲーラ　一二
電話二二―一七三一
青柳
タバチンゲーラ　八
電話二二―一九四八
菊水
コンセレイロフルタード一四二
電話二二―〇三四九